

2017/4/22

和木学園歴史教室



4月22日(土)、和木地区にある史跡をめぐる

「和木学園歴史教室」を開催しました。

先生には和木町文化財保護審議会会長である

正中克磨氏を迎え、総勢21名の生徒が受講しました。



歴史教室講師 正中克磨先生

まずは、江戸期の和木町域についての座学から。

「わき」の地名の由来、村落の産業、国境論争とその解決策 等々。

「え？そうなの？」「知らなかったわー」「なるほどねえ」の連続。

とても興味深いお話に一同グイグイ引き込まれます。

ここで、古地図が登場。



生徒の皆さん、古地図が大好き。

特に男性陣の目が輝いている気が・・・

江戸期と現代の和木の姿が交錯し、想像がふくらみます。

あれ？小瀬川の形が？

そういうことだったのか！！



そしてまちへ飛び出します。

この講座のウリの一つが歴史教室とウォーキングの融合。

穏やかな青空の下、元気に歩きます。



一里塚

町内の一里塚の存在、ご存知ですか？



田中明神

田中明神の石碑に、あの街とのつながりが！



三秀神社から小瀬川沿いをウォーキング



養専寺前

誰もが知る町内の著名人に隠された歴史ドラマとは？

だから、あそこにあの建造物があるのか！



封境の地で記念撮影



安禅寺

「和木」という名前の由来を示す物証と「四境の役」に関わるエピソードが眠る安禅寺



最後にバスに乗り込んで蜂ヶ峯歴史資料館へ向かいます



歴史資料館建設当時の和木町のジオラマ

すでに現在のまちとのいろいろな違いが見てとれます。

正中先生のお話を聞きながら資料館を見学すると

私たちのまちに新たな発見がありました。

本講座に参加した生徒さんによる歴史アンケート結果は

「大変満足」が85%、「満足」が15%

第二弾以降もご期待ください！



# 町ぐるみ和木学園歴史教室

日時 平成29年4月22日(土)  
9:00~13:00  
会場 和木町文化会館及び町内

## ◎和木地区・歴史資料館 コース

文化会館(集合) → 座学 → 文化会館(出発) → 一里塚 → 田中明神 → 三秀神社 → 米元広右エ門碑 →  
9:00 10:00 10:10 10:20 10:40 10:50

養専寺 → 竹原七郎兵衛徒涉地点 → 封境の地 → 安禅寺 → 嘉屋又蔵の墓 → 役場西側駐車場 → 歴史資料館 →  
11:05 11:25 11:30 11:40 11:50 12:00 12:15

文化会館 → (解散)  
12:50 13:00

